平成27年度現地検討会実施状況(エゾシカ対策)

分野	検討会名	開催月日	主催・共催	開催地	出席		目的	内容	写真
病虫獣害	カラマツハラアカ/Vバチ予 察調査実習勉強会	6月8日	網走西部森林管理署	遠軽町(国有林)	国有林	14 名	害や生態、調査方法について、現在	国有林のカラマツ人工林において、カラマツハラアカノバチの予察調査をオホーツク総合振興局西部森林室遠軽事務所の指導の基、3班に分かれてプロット調査を実施した。 「ノバチ繭の状態を自分たちの目で確認できた」、「こんなに数があるとは思わなかった」、「調査方法が今後のために参考になった」等の意見を聞くことが出来た。	JAN BET S
					民有林	4 名			
					事業体				
					研究機関	名			
					その他	名			ノバチ調査の様子
					合計	18 名			
エゾシカ 対策	エゾシカ影響調査研修会	6月19日	エゾシカ森林被害対策連絡会 (北海道森林管理局 保全課)	苫小牧市(国有林)	国有林	26 名	- 進めるため、国有林で活用している 「エゾシカ影響調査・簡易チェック シート」を民有林に普及し、連携し - てエゾシカの適切な保護管理に向け た森林被害の実態調査に関する研修 の実施		現地で説明
					民有林	20 名			
						名			
					研究機関	1 名			
					その他				
					合計				
エゾシカ 対策	渡島檜山地域天然林工ゾシカ簡易影響調査研修会	6月25日	渡島総合振興局東部森林室渡島森林管理署	七飯町(国有林)	国有林	6名	エゾシカによる森林被害防止対策を 進めるため、国有林で活用している 「エゾシカ影響調査・簡易チェック シート」を民有林に普及し、連携し てエゾシカの適切な保護管理に向け た森林被害の実態調査に関する研修 の実施		玩吧 C 就明
					民有林	16 名			
					事業体	名			A COMPANY OF THE PARTY OF THE P
					研究機関	名			
					その他	名			
					合計	22 名			講師による説明
エゾシカ 対策	エゾシカの立木食害等が天 然更新等に与える影響調査 事業現地検討会	10月21日	北海道森林管理局 保全課	苫小牧市(国有林) 白老町(国有林)	国有林	27 名	- 策について考察するため、専門家とともに現地で被害状況や林分の変化を確認しながらエゾシカが森林に与える影響の実態に関する現地検討の実施	平成21年度より実施している調査が2巡目に入り、前回と現在の概況を説明の上、経年による被害状況や林分の変化を現地確認して専門家の方から意見をいただいた。モニタリング地点が気象災害などで大きく環境が変わった場合の今後の方針や、森林管理者がエゾシカ生息地についていかに科学的のデータをもとに紹介していくことが重要かなど、幅広い議論を行った。	
					民有林	名			
					 事業体	名			
					研究機関	4 名			
					その他	4 名			
					合計	35 名			現地で意見交換
	エゾシカ森林内捕獲対策研 修会	12月1日	エゾシカ森林被害対策連絡会 (北海道森林管理局 保全課)	新得町(民有林)	国有林		エゾシカによる森林被害防止対策を - 進めるため、森林内における効率的 な捕獲方法の具体的な技術・知識に 関する研修の実施	エゾシカの捕獲体制の充実と人材育成のため、森林内での捕獲手法の種類と選択方法、捕獲のための関係機関の連携、計画の立案について専門講師を交えて座学を行い、囲いワナ設置箇所における実践事例について現地にて研修を行った。	現地で息見文換
					民有林				
					事業体				
					研究機関	4 名			
					その他	名			
					合計	71 名			現地で実物を見学